

立体写真展

平成21年度 大東市立生涯学習センター アクロス 主催
立体写真クラブ「3D 関西」共催

飛び出し Masse! 2009

入場無料

驚きと臨場感あふれる立体写真の世界をお楽しみください。

とき 2009年7月

23日(木) ▶▶

▶▶ 28日(火)

午前10時～午後6時



3D関西

による写真展です。

会場 アクロス
3階 市民ギャラリー-A



立体写真の不思議を体験しよう!
…飛び出しマッセ! 2009…

Stereo photograph scene#7
あなたの脳は新しい体験をします。

2台のカメラや専用のステレオカメラ等で撮影した画像を元に、2枚の写真から立体的に浮かび上がる「ステレオ写真」の写真展です。

雑誌等の付録で漫画や写真を、赤青メガネで見ると立体的に見える物が一般的ですが、色々な方法で楽しむ事が出来ますので、是非会場にお越しいただき、驚きの立体視の世界をお楽しみください。



3D 関西 HP : <http://www.geocities.jp/iwata3d/tdsc/index1.htm> ※写真は他会場での写真展の様子です。

お申し込み・お問い合わせ 大東市立生涯学習センター アクロス



〒574-0036

大阪府大東市末広町 1-301 ローレルスクエア住道サンタワー内 ※JR 住道駅南側高層マンション内

TEL : 072-869-6505 FAX : 072-870-1405 E-mail : info@daito-across.jp

HP : 「大東 アクロス」で検索 ※地図は裏面にあります。

※お願い：当センターの駐輪場は非常に狭くなっています。
なるべく公共交通機関や徒歩でお越しください。

立体写真の秘密！

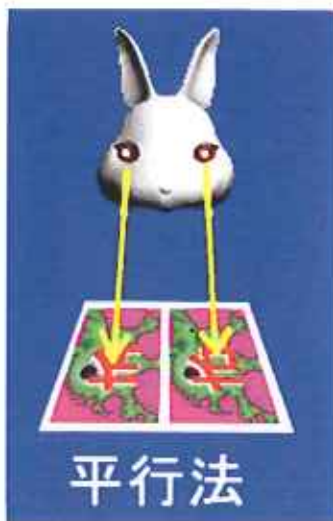
■ ■ ■ ■ 実はちょっとしたコツをつかんだら、飛び出して見える写真です。■ ■ ■ ■

例：ステレオ写真の見方

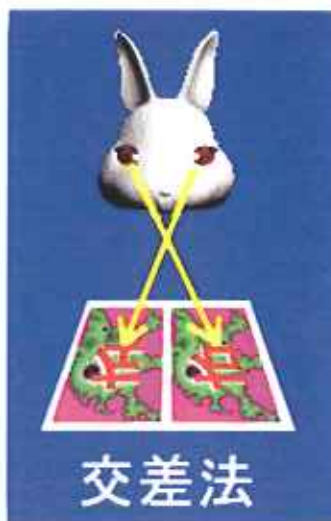
【裸眼立体視】

右目用と左目用の写真が2枚対になっているものをステレオペアといい、立体写真として奥行きを感じ、立体的に見ることができます。

ステレオペアはステレオグラス（立体めがね）を利用して見る方法と、ツールを使わないでみる裸眼立体視があります。裸眼立体視はどこでもいつでも見ることができるため、やり方を習得すると大変便利です。



平行法



交差法

かいしょう
会場でスタッフが
みかた おし
やさしく見方を教えます
き
ので、どんどん来てね。



ステレオ写真の見方には右目で右側の写真を見て、左目で左側の写真を見る平行法と右目で左側の写真を見て、左目で右側の写真を見る交差法があります。

交差法は写真の大きさに制限はなく大きな写真でも見ることができますが、平行法はあまり大きな写真になるとむずかしいので小さなものに適しています。

慣れれば両方できるようになりますが、どうしても無理な場合は、余り無理をせずにアナグリフ（赤青メガネ）立体写真の方で楽しみましょう。

会場

大東市立生涯学習センターアクロス

〒574-0036 大阪府大東市末広町 1-301
ローレルスクエア住道センター内
(JR 住道駅南側高層マンション内)

- TEL:072-869-6505
- FAX:072-870-1405
- E-Mail:info@daito-across.jp
- HP:「大東アクロス」で検索



JR 住道駅南側に連絡通路で直結しています。

お願い：当センターの駐輪場は非常に狭くなっています。なるべく公共交通機関や徒歩でお越しください。